



令和元年7月16日

各位

会社名 ファーマライズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 秋山 昌之
(東証第一部・コード番号 2796)
問合せ先 取締役執行役員 沼田 豊
(TEL. 03-3362-7130)

令和元年5月期連結業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成30年7月13日に公表しました令和元年5月期通期業績予想と本日公表の決算の実績値との間の差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 令和元年5月期連結業績予想値と実績値の差異（平成30年6月1日～令和元年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 52,500	百万円 395	百万円 270	百万円 △205	円 銭 △22.41
今回実績値 (B)	51,728	640	590	23	2.55
増減額 (B-A)	△771	245	320	228	24.96
増減率 (%)	△1.5%	62.1%	118.8%	—	—
(ご参考)前期実績値 (平成30年5月期)	54,562	1,179	1,092	△28	△3.19

2. 差異の理由について

当社グループは、平成30年11月8日に公表した「中期経営計画SFG (Steps for Future Growth) 2021～成長を目指した経営基盤の構築」に基づき、①調剤薬局事業における競争力の強化及び新規出店並びにM&Aの加速、②物販事業の拡大及び収益性の向上、③業務手法とグループ組織構造の見直しによる収益構造の改善、を推進するための施策を積極的に実施してまいりました。

その結果、売上高につきましては概ね計画どおり推移いたしました。

一方、利益面につきましては、調剤薬局事業における売上原価抑制が想定を上回ったこと等を主な要因として、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も発表いたしました業績予想数値を上回る水準となったものです。

以上